

神奈川県微生物検査情報

<http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/>
神奈川県衛生研究所

第 290 号

平成 29 年 2 月 20 日発行
病原体検出は平成 28 年 12 月分

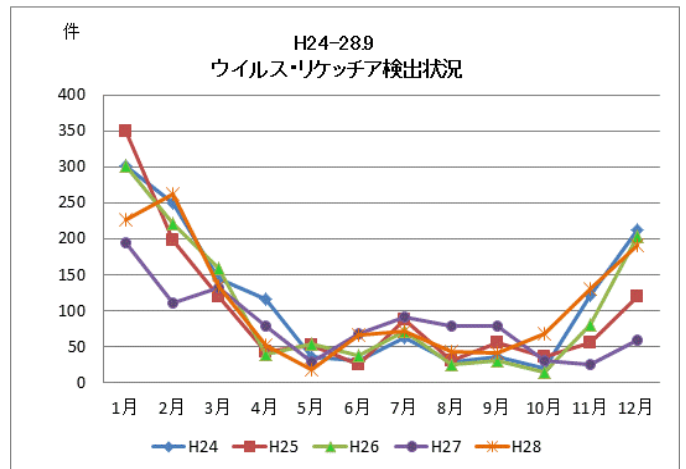
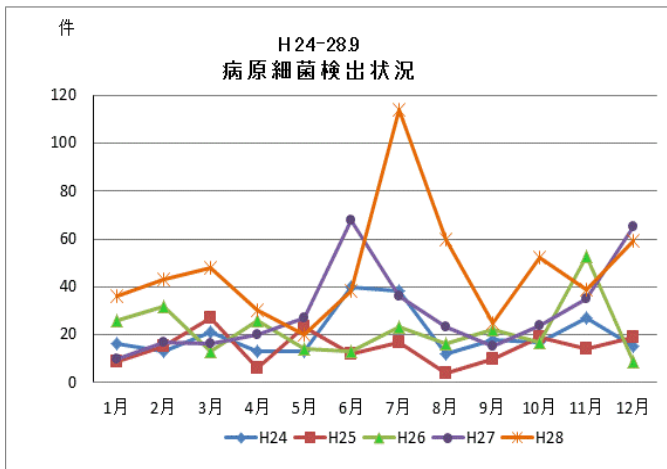
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 28 年 12 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合 計			
	平塚保健福祉事務所 秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	鎌倉保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	茅ヶ崎保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科		基幹	その他の医療機関	
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)			1								1						1	
	腸管凝集性大腸菌(EAggEC)												1					1	
	その他の大腸菌※												1					1	
	カンピロバクター ジェジュニ												1					1	
	黄色ブドウ球菌							1		1		2						2	
	ウエルシュ菌									1		1						1	
	A群溶血レンサ球菌												7					7	
	エンテロコッカス フェシエイム										39	39						39	
	百日咳菌																	1	1
	レジオネラ ニューモフィラ			1	1			1				3						3	
	マイコプラズマ ニューモニエ												2					2	
計			2	1			2		41		46	12				1	59		
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH 1 pdm09											1						1	
	インフルエンザ AH 3	1					4			8	13	65	15					93	
	インフルエンザ B											2						2	
	コクサッキー B 1															1		1	
	エコー 6									2	2							2	
	エコー 9											1						1	
	A型肝炎		1								1							1	
	アデノ 2											2						2	
	アデノ 4											1						1	
	アデノ 5											1						1	
	アデノ 4 1											2						2	
	アデノ 5 4											1						1	
	ヒトヘルペス 6															1		1	
	ロ タ										2	2	1					3	
ノ ロ	5	2	2	1	13		10	15	11	3	11	73	6				79		
計	6	3	2	1	13	4	10	15	11	3	23	91	83	15		2	191		
合計	6	3	4	1	14	4	10	17	11	44	23	137	95	15		2	250		

※：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

○ 12月の病原体検出数は合計250件、細菌は59件、ウイルス・リケッチアは191件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が12件、ウイルスが83件、インフルエンザ定点からウイルスが15件、基幹定点からウイルスが2件、その他の医療機関から細菌が1件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)―平成 28 年 12 月

検査検体数	感染症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計		
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	バ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	百 日 咳	細 菌 性 髄 膜 炎	菌 血 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症				淋 菌 感 染 症	そ の 他
検査検体数		4			12	12	9	2	1				4		39	118	1628	1829
腸管出血性大腸菌(EHEC)					1													1
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)							1											1
その他の大腸菌※							1											1
カンピロバクター ジェジュニ							1											1
黄色ブドウ球菌																2		2
ウエルシュ菌																1		1
A群溶血レンサ球菌						7												7
エンテロコッカス フェシウム															39			39
百日咳菌									1									1
レジオネラ ニューモフィラ													3					3
マイコプラズマ ニューモニエ								2										2
計					1	7	3	2	1				3		39	3		59

※： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

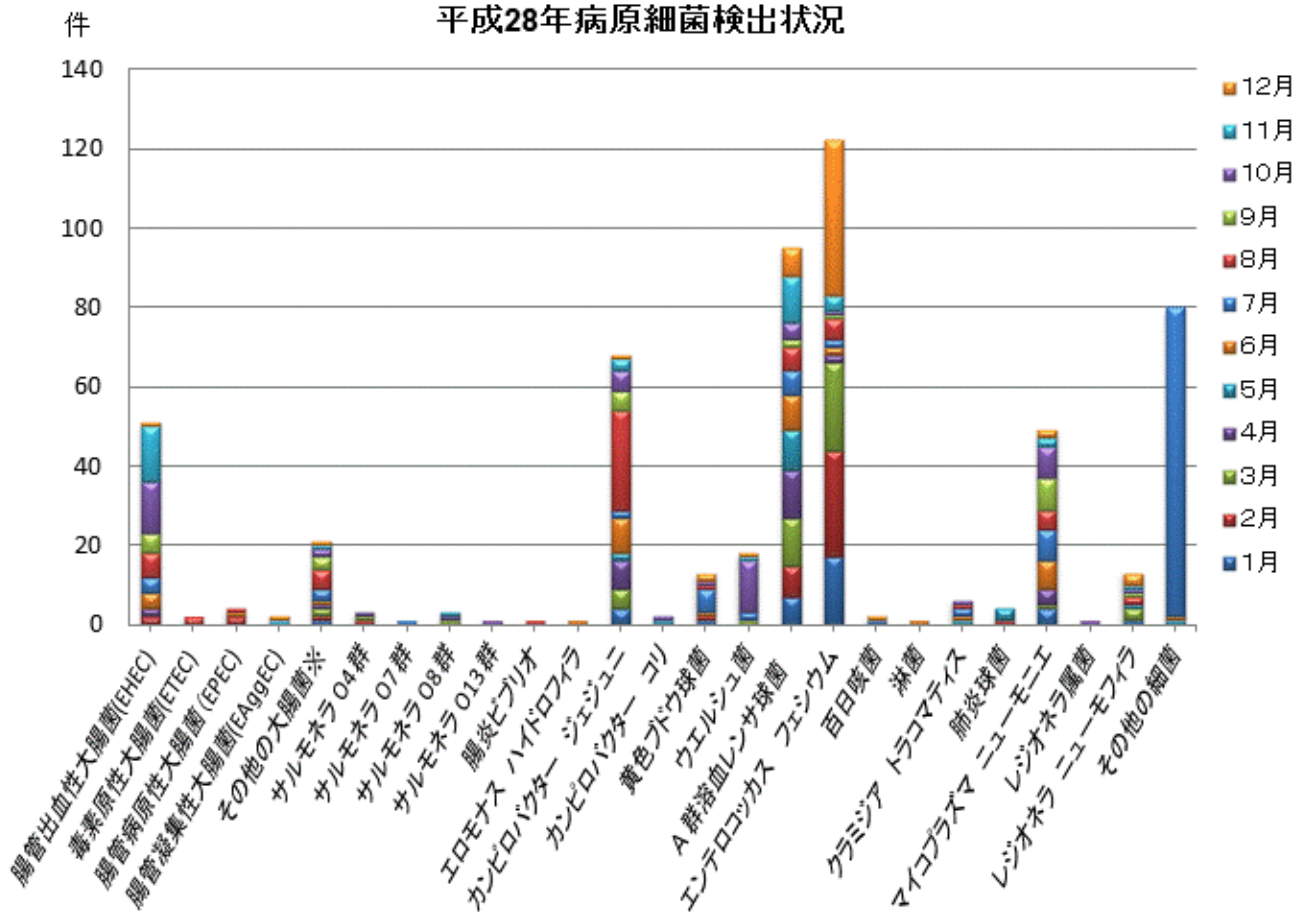
- 腸管出血性大腸菌感染症届出関連に伴う検査で、12 検体中 1 検体から腸管出血性大腸菌 O157(VT2+) が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 12 検体中 7 検体から、A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 3 検体、T3 が 3 検体、T25 が 1 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 9 検体中 3 検体から病原細菌が検出された。その内訳は、腸管凝集性大腸菌（血清型 OUTaggR）が 1 検体、その他の大腸菌（血清型 OUTastA）が 1 検体、カンピロバクター ジェジュニが 1 検体であった。
- マイコプラズマ肺炎患者 2 検体中 2 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 百日咳患者 1 検体中 1 検体から百日咳菌が検出された。
- レジオネラ症患者 4 検体中 3 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群 1 が 2 検体、血清群 5 が 1 検体であった。
- その他の感染症では、バンコマイシン耐性腸球菌感染症患者 39 検体中 39 検体からバンコマイシン耐性エンテロコッカス フェシウム（遺伝子型 VanA）が検出された。
- 食中毒様事例（有症苦情含む）118 検体を検査したところ 2 検体から食中毒菌が検出された。検出菌の内訳は、黄色ブドウ球菌が 1 検体、黄色ブドウ球菌およびウエルシュ菌の同時検出が 1 検体であった。

表3 病原細菌検出状況(月別)―平成27年12月～平成28年12月

	12月	平成27年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成28年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)		20		2		2		4	4	6	5	13	14	1	51
毒素原性大腸菌(ETEC)										2					2
腸管病原性大腸菌(EPEC)				2				1		1					4
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)		2											1	1	2
その他の大腸菌 ※	7	26	1	1	2	1		1	3	5	3	2	1	1	21
サルモネラ O4群		7		1	1	1									3
サルモネラ O7群		7							1						1
サルモネラ O8群		1			1	1	1								3
サルモネラ O13群												1			1
腸炎ビブリオ										1					1
エロモナス ハイドロフィラ		1						1							1
カンピロバクター ジェジュニ	1	25	4		5	7	2	9	2	25	5	5	3	1	68
カンピロバクター コリ		2					1					1			2
黄色ブドウ球菌		16	1	1				1	6	1		1		2	13
ウエルシュ菌		11			1				2			13	1	1	18
セレウス菌		2													
A群溶血レンサ球菌	18	125	7	8	12	12	10	9	6	6	2	4	12	7	95
エンテロコッカス フェシウム	30	46	17	27	22	2		2	2	5	1	1	4	39	122
百日咳菌			1											1	2
淋菌								1							1
クラミジア トラコマトイス							1	1	2	1		1			6
肺炎球菌				1			3								4
マイコプラズマ ニューモニエ	7	49	4		1	4		7	8	5	8	8	2	2	49
レジオネラ属菌												1			1
レジオネラ ニューモフィラ	2	16	1		3		1			2	1	1	1	3	13
その他の細菌							1	1	78						80
合計	65	356	36	43	48	30	20	38	114	60	25	52	39	59	564

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

平成28年病原細菌検出状況



平成27年病原細菌検出状況

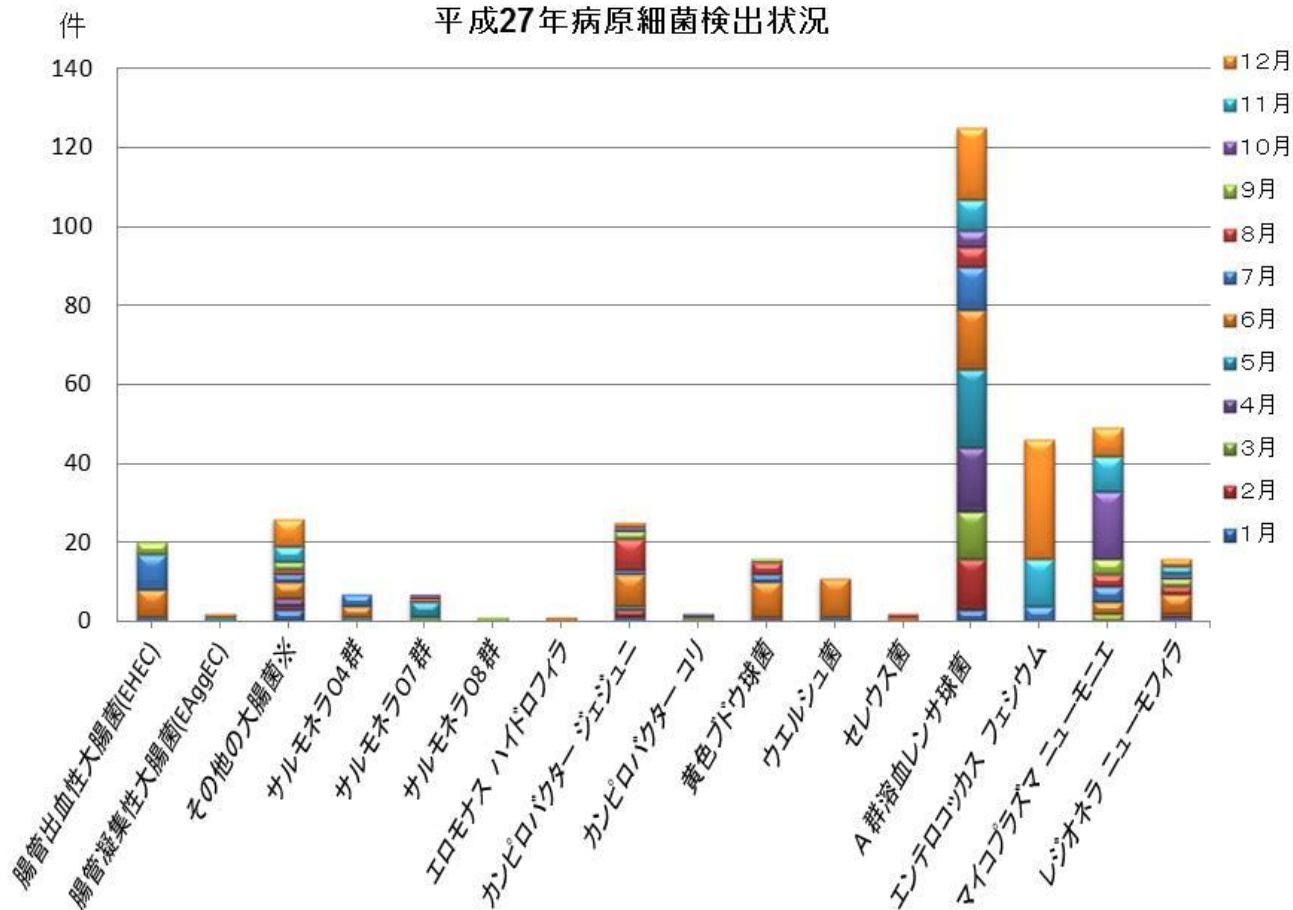


表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 28 年 12 月

検査検体数	感染症															食中毒 (有症苦情含む) 他	合計		
	ウエスト ナイ ル熱	つが 虫病	デ ン グ 熱	日 本 紅 斑 熱	急 性 脳 炎	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	風 し ん	へ ル パ ン ギ ー ナ	麻 し ん	流 行 性 耳 下 腺 炎	イ ン フ ル エ ン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検査検体数		3	1		5		5	12	1				3	104		6	4	117	261
インフルエンザ AH1pdm09														1					1
インフルエンザ AH3														93					93
インフルエンザ B														2					2
コクサッキー B1					1														1
エコー 6																2			2
エコー 9									1										1
A型肝炎																	1		1
アデノ 2							2												2
アデノ 4							1												1
アデノ 5							1												1
アデノ 41								2											2
アデノ 54							1												1
ヒトヘルペス 6					1														1
ロタ								3											3
ノロ								6											6
計					2		5	11	1					96		2	1	73	191

- 急性脳症患者 2 例 (5 検体) 中 1 例 (2 検体) からウイルスが検出された。その内訳は、咽頭ぬぐい液からヒトヘルペスウイルス 6 および便からコクサッキーウイルス B1 型であった。
- 咽頭結膜熱患者 5 例からウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 2 型が 2 例、アデノウイルス 4 型が 1 例、アデノウイルス 5 型が 1 例、アデノウイルス 54 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 12 例中 10 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルス 5 例、ロタウイルス 3 例、アデノウイルス 41 型 1 例、ノロウイルスとアデノウイルス 41 型の同時検出が 1 例であった。
- 手足口病患者 1 例から、エコーウイルス 9 型が検出された。
- インフルエンザ様患者 94 例中 91 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザ AH1pdm09 が 1 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 88 例、インフルエンザ B 型が 2 例であった。また、集団かぜ患者 2 集団 10 例中 5 例からインフルエンザウイルス AH3 型が検出された。
- 無菌性髄膜炎患者 2 例 (6 検体) 中 1 例 (2 検体) からエコーウイルス 6 型が検出された。
- その他の感染症では、A 型肝炎疑い患者 4 例中 1 例から A 型肝炎ウイルスが検出された。患者には海外渡航歴がなく、国内での感染が疑われた。
- 食中毒様事例 (有症苦情含む) 117 検体中 73 検体から、ノロウイルスが検出された。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成27年12月～平成28年12月

	平成 27 年 累 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	平成 28 年 累 計
インフルエンザ AH1pdm09	27	121	113	26	1							1	1	263
インフルエンザ AH3	205	15	16	11		3				5	14	39	93	196
インフルエンザ B	61	40	62	46	12	2	1				1		2	166
R S	6										2			2
コクサッキー A2	3							4	6		2			12
コクサッキー A4	1						4	21	3	1				29
コクサッキー A5	2							3	2					5
コクサッキー A6	67			1				1	4	6	14	8		34
コクサッキー A9	25													
コクサッキー A10	10						1	13	6	3	1			24
コクサッキー A14	2													
コクサッキー A16	66							1	1	2	1			5
コクサッキー B1													1	1
コクサッキー B3	2							1	2		3			6
コクサッキー B4	1													
コクサッキー B5	1						3	8	1	1	4			17
エコー 3											2	3		5
エコー 6										1	3		2	6
エコー 9											1	1	1	3
エコー 11									3					3
エコー 16	2													
エコー 18	2							3	1					4
エンテロ 68	3													
エンテロ 71					1									1
A型肝炎					1(1)								1	2(1)
パレコ 1	1													
パレコ 3							8	6	3		4			21
パレコ 6	3													
ライノ	9			2	3		2	2	1	1	2			13
ムンプス	3		2	1		2	2	1	1	5	1	6		21
麻疹	11									8				8
アデノ 1	5	1			4		1	1	1		1			9
アデノ 2	18		1	1	5	2	3	1				1	2	16
アデノ 3	53	1	1		1	1	2	1	2		1	1		11
アデノ 4	4		2			3			2				1	8
アデノ 5	2	1	1			1		1					1	5
アデノ 19	1							1						1
アデノ 37	2								1					1
アデノ 41							1			1	1	1	2	6
アデノ 46										1				1
アデノ 54								2	1	1			1	5
アデノ(型未決定)	1													
水痘・帯状疱疹	2		1											1
サイトメガロ	1				2				1					3
E B	2	1												1
ヒトヘルペス 6	6		1		1				1				1	4
ヒトヘルペス 7	8	1		1			1							3
バルボ B19	1													
ロ タ	1				2							1	3	6
ノ ロ	326	45	63	45	19	4	37	1		4	9	68	79	374
サ ボ	13						1							1
アストロ	5	1												1
デング	9(9)					1(1)				1(1)	1(1)			3(3)
オリエンチア ツツガムシ	2											1		1
合 計	978(9)	227	263	134	52(1)	19(1)	67	72	43	41(1)	68(1)	131	191	1308(4)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成 28 年 12 月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	12月			1~12月累計			12月				1~12月累計			
	食中毒等	除去検査	その他	食中毒等	除去検査	その他	海水*	浴槽水等	食中毒等	その他	海水*	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	23	137		163	1294	518		5	18	4	68	200	162	222
腸管出血性大腸菌(EHEC)				5										
その他の大腸菌 ※2					1									4
サルモネラ 04群					1									
腸炎ビブリオ					1									
カンピロバクター ジェジュニ				3										
黄色ブドウ球菌					3	7								
レジオネラ属菌												2		
レジオネラ ニューモフィラ 1群												8		
レジオネラ ニューモフィラ 3群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 4群												4		
レジオネラ ニューモフィラ 5群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 6群												6		
レジオネラ ニューモフィラ 7群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 8群														1
レジオネラ ニューモフィラ 9群												1		
検出菌計				8	6	7						28		5

※：河川水を含む。

※2： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）